

山崎小学校
学校だより

あい

岩出市立山崎小学校
令和7年10月23日
No. 13
文責：柏木



学力調査の結果から

学力調査の目的は、個々の児童生徒の学習状況を把握・分析し、今までの取り組みの成果と課題を検証し、学校全体として学習指導の充実や工夫・改善につなげるとともに、継続的な検証改善サイクルの確立にあります。

全国規模の学力調査としては、毎年、小学校6年生と中学校3年生に実施する全国学力・学習状況調査があります。実施教科は、国語と算数（数学）に加えて3年に1度理科（今年度実施）が実施されます。（中学校は、英語も3年に1度実施）調査問題は、前年度までの学習内容で出題内容は以下の2点です。

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

加えて、生活習慣や学習習慣に関する質問紙調査もあります。内容は、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の状況などを問う内容です。解答方法は、昨年度よりタブレットで個々に入力するようになりました。

本校では、実際に教員が調査問題を解くことを通して、今子どもたちに求められている学力等を理解することに繋げています。調査問題や質問紙は、「国立教育政策研究所」に掲載されています。一度子どもたちがどのような問題に取り組んでいるのかをご確認いただければと思います。

また岩出市では、早期から児童生徒の学習状況を把握し指導に活かすことを目的に、全国学力・学習状況調査と同日に、3・4・5年生に国語と算数の学力調査を実施しています。すでに、調査結果は、1学期の個人懇談会で個人票をお渡ししております。

これらの調査結果から、本校の子どもたちの出来ている内容や課題等の傾向を把握します。出題範囲が前年度の学習内容までであることから、昨年度までどのような指導や取り組みを行ってきたのかを全教職員で共通理解を図り、良い点は継続して取り組み、改善すべき点は日頃の授業の中で改善に努めていきます。

なお、学力はテストだけで測るものではありませんが、全国規模の調査を活用することで、取り組むべき課題が明らかになってきます。学力向上と学習意欲や学習環境、生活習慣等の学習状況との因果関係も見られる部分もあります。本校児童の状況をしっかりと把握・分析して、確かな学力向上に取り組むを進めていきます。

今回の学力調査の結果は、右側に示したとおりです。個々の状況につきましては、個人票をご確認いただき、参考にさせていただきますようお願いします。

全国・岩出市学力調査の結果より

◇ 岩出市学力調査

	3年		4年		5年	
	国語	算数	国語	算数	国語	算数
本校	△	△	○	○△	○	○
市	68.5	73.1	70.3	72.6	66.0	65.4
全国	67.7	75.6	66.8	72.4	66.2	67.9

◇ 全国学力調査

	6年		
	国語	算数	理科
本校	△	△	△
県	68	58	57
全国	66.8	58.0	57.1

○…全国（県・市）平均を上回る
○△…全国と同程度
△…全国（県・市）平均を下回る
※全国または県・市の高い方と比較

※個々の状況につきましては、個人票をご確認ください。

◇ 全国学力調査結果より

- 和歌山県は、国語は全国平均を上回り算数・理科は同程度であった。本校は、国語・算数・理科とも全国（県）平均を下回った。
- ◎ 無回答率は、県や全国と比較しても低く最後まで問題に取り組む姿勢がよくみられた。

◇ 全国（県）平均と比較して

【国語】

- 資料を読み返して言葉の変化に着目し、複数の資料に書かれていることを理由にしてまとめて書く。
- △ 目的に応じて、文章と図表などを結び付けるなどして必要な情報を見付けることができるかどうかをみる。

【算数】

- 基本図形に分割することができる図形の面積の求め方を、式や言葉を用いて記述できる。
- △ 分数の加法について、共通する単位分数を見だし、加数と被加数が、共通する単位分数の幾つ分かを数や言葉を用いて記述できるかどうかをみる。

【理科】

- 種子の発芽の条件について、差異点や共通点を基に、新たな問題を見だし、表現することができる
- △ 身の回りの金属について、電気を通す物、磁石に引き付けられる物があることを理解している

◇ 学習状況調査（全国・県と比較）

- 先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか
- 学校に行くのは楽しいと思いますか
- 友達関係にまんぞくしていますか
- あなたの家には、おおよどれくらいの本がありますか 読書は好きですか
- あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する（検索する。調べるなど）ことができる
- △ 朝食を毎日食べていますか
- △ 将来の夢や目標を持っていますか
- △ 人が困っているときは、進んで助けていますか
- △ あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション（発表のスライド）を作成することができると思いますか
- 改善に向け、1日の時間の使い方を継続的に確認し、取り組みを振りかえろう